

第 1 号 議 案

令和 3 年度事業報告書

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日)

令和 3 年度の当協会の事業等について報告いたします。

1 会員の状況

正会員 12 社 (前年度末比-1 社) (株)エンゼル
賛助会員 25 社 (前年度末比-2 社) (株)ヴィラ北軽井沢 (有)リプロ

2 理事会・総会の開催

- 1 例年であれば、5 月中に第 1 回理事会を開催すべきでしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、本理事会を定款 34 条 2 項の規定により書面決議としました。(令和 3 年 5 月 19 日発信)

理事会議題 ①令和 2 年度事業報告並びに収支決算報告承認の件
②令和 3 年度事業計画並びに収支予算審議承認の件
③第 9 回通常総会を書面決議とする件

- 2 第 9 回通常総会の開催も例年 5 月中に開催すべきところでしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、本通常総会を定款 19 条 3 項の規定により書面決議としました。(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 58 条・令和 3 年 5 月 28 日発信)

総会議題 ①令和 2 年度事業報告並びに収支決算報告承認の件
②令和 3 年度事業計画並びに収支予算審議承認の件

- 3 令和 3 年度第 2 回理事会を令和 4 年 1 月 27 日 (木) に開催する旨の案内をしておりましたが、1 月に入ってから新型コロナウイルス (オミクロン株) の感染が急拡大したため、急遽本理事会を定款 34 条 2 項の規定により書面決議としました。(令和 4 年 1 月 27 日発信)

理事会議題 ①令和 3 年度 12 月末迄の事業報告並びに収支状況報告の件
②新年度役員改選のため、役員人事方針等につき協議の件
③新年度事業計画大綱検討の件
④新会員入会の件 (株)ヴィラ北軽井沢)

なお、同時に開催予定の新年賀詞交歓会も中止とし、平成 4 年 5 月開催予定の総会時に懇親パーティを開催することとしました。

3 協会の各種事業について

(1) 調査研究事業

1 国内リゾートの歴史・風土・文化財及びそのエピソード等についての調査

前年度は、10月20日～22日に(株)日本ハウスリゾート倶楽部の「ホテル森の風・那須」と「ホテル四季の館・那須」に宿泊し見学をしました。その後の新型コロナウイルスの感染拡大の影響で作業が大幅に遅れ、さらに再調査の必要もあり、本年7月に那須町の歴史館の訪問調査を実施しました。苦心の末、やっと令和4年1月にホームページ掲載にこぎつけました。今年度の調査は、今後の新型コロナウイルスの感染状況や諸事情を勘案の上実施するかどうか決めたいと思います。

2 タイムシェア研究会の開催

今年度も、開催できませんでした。

(2) 研修会・セミナー事業

1 スタッフキャリアアップ研修講演会

今年度も、昨年度に引き続き開催できませんでした。

2 支配人・管理者研修会

対面で開催することに意義がある研修会であり、今年度も開催できませんでした。

(3) 情報の収集と提供事業

1 ホームページによる情報提供について

イ ホームページの更新

ホームページのアクセス数を上げるため、協会内のできごと、共催イベントのご案内、研究会の報告や常務理事の訪問先の調査・研究紀行文等ホームページ情報を大谷理事中心に随時更新してきました。さらに8年前から「クラブライフのご提案」として、協会加盟会社のホテル訪問の調査研究資料を大谷理事に執筆をお願いし、ホームページに掲載しております。又、消費者相談室から、悪質な業者情報について、随時お知らせすることとしています。今年度は特に情報はありませんでした。

ロ 協会ホームページへのアクセス数

新ホームページをアップロードしてから約8年経過しましたが、統計対象サイト上ではデータが消滅して把握できておりません。ホームページ上のアクセス数では、約16万5千回（前年度比+14千回）となりました。

更新頻度が少なかったため、大幅な増加はありませんでした。

2 クラブとの共催イベントの実施

新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントを開催するクラブもなく実施できませんでした。

3 その他

- ・毎年恒例ですが、公益財団法人日本生産性本部よりレジャー白書についてのヒアリングに対して情報提供を行いました。
- ・公益社団法人日本広告審査機構（JARO）より機関誌の「各地だより」というコラムに寄稿を依頼されました。協会のPR活動の一環として応諾し、それが「見知らぬ女を訪ねてロシアへ」という表題で10月号に掲載されました。

(4) リゾネット事業

本年度のリゾネット参加施設は13社、国内29施設（前年度比-2）でスタート。前期末にパンフレット20,000部（前年度比+1,000部）を配布済。

本年度のリゾネット利用者数（受入ベース）

4月	59	8月	435	12月	152
5月	156	9月	136	1月	110
6月	54	10月	236	2月	82
7月	179	11月	231	3月	129

本年度の利用者数合計 1,959名（前年度比 +67.0%）

前年度利用者数合計 1,173名

利用実績は昨年度を上回っているものの、新型コロナウイルスの感染が続いた影響により、例年より約30%下回っております。

こんな中でも、現状で送客の多いクラブは、セラヴィリゾート泉郷が大きく他を引き離してトップ、次いで鳴川リゾートクラブ、紀鉄クラブ。受入の多い施設は、断トツでヴィラ北軽井沢エルウィングです。

(5) 消費者相談事業

取扱件数、内容は別紙のとおりで、大幅に減少しています。

今年度の特徴としては、相変わらず会員権の処分についての相談が寄せられています。それに対応する悪質業者の情報は少なくなりましたが、また会社の名前を変えて続いており、注意が必要です。正会員や賛助会員企業から、単発的に危なそうな会社の情報があり、その都度会員企業責任者に注意喚起を実施しました。一般消費者に対しては、現状では、注意喚起情報の発信はありません。

4 その他の事項

5月10日（月）令和2年度の会計監査（佐藤監事・朽本監事）を実施。

6月12日（金）内閣府公益認定等委員会へ「令和2年度の事業報告、収支決算報告、令和3年度の事業計画、収支予算」をネットにて提出。

10月14日（水）本年度上期の会計監査（佐藤監事）を実施。

以上